

雄 志

コミュニティ・スクール 令和5年6月29日
吉原一中だより 7月号

校訓 「豊かな情操 高い知性 強い体位」
学校教育目標 「あこがれ チャレンジ 笑顔」
重点目標 「わたしも大切 あなたも大切」

富士市中体連が開幕 吉原一中大健闘

6月20日(火)、中体連やコンクールなど中学校最後の活動に臨む3年生により、部活動決起集会が行われました。1, 2年生が体育館で整然と並ぶ中にユニフォームを着た選手が入場し、各部の代表者が大会やコンクールに向けての目標を語ったり、チームで円陣を組んだりして決意を表明しました。



6月24日(土)から、富士市中体連が本格的に始まりました。各試合会場では、これまでの練習の成果を発揮し、最後まで一生懸命に



試合に臨んだり、大きな声を出してチームを懸命に応援したりする姿が見られ、感動を呼びました。コロナ禍ということもあり十分に練習をすることができない時期もありましたが、約2年間の部活動を通して育ててきた仲間との絆や練習してきた技術を存分に出し、立派に大会に臨みました。7月1日(土)以降も大会が続きます。応援をよろしくお願いします。

1日総合が行われました。

6月22日(木)にABCD組、1年生、3年生を対象に1日総合が行われました。ABCD組は、地域の方を招いてみそ作りをしました。この活動はコロナ禍が明けて3年ぶりとなります。茹でた大豆をつぶして、塩と麴を混ぜて寝かせます。大豆が熱いので生徒たちは軍手を付けて作業を行いました。作った味噌は熟成させて、12月に完成する予定です。



1年生は、市役所の防災危機管理課の職員を招いて防災学習を行いました。



避難所での生活やAEDの使い方、簡易トイレの扱い方を学び、その後、体育館にて段ボールベッドの組み立てや担架で人を運ぶ体験学習をしました。生徒たちは、仲間と協力しながら災害時に必要な知識や技能を身に付けることができました。

3年生は、資源循環型社会やSDGsの担い手として、大学の先生や市内の製紙会社や加工会社の方々を招き、富士市の企業が取り組んでいる技術CNF(カーボン・ナノファイバー)について学びました。生徒たちは実際の素材に触れたり、講師の方々の話を聴いたりしながら、自分たちの未来やその後も続く持続可能な社会について考え、メモを取るなどして熱心に学んでいました。この学習の様子はNHKのニュースで紹介されました。11月には、2年生が地域の方々の協力を得て、2日間の職場体験に臨みます。

夏休みの部活動について

7月25日(月)より夏休みが始まります。今年の夏は、例年よりも気温が高くなることが予想されるそうです。そこで、休み中の部活動については生徒の安全面に配慮して、活動時間を原則午前中とし、気温の低い朝方7時15分から活動できるよう計画しています。各部活動の活動時間の詳細については、後日配布される夏休みの部活動計画表をご覧ください。